

長居道場生、保護者の皆様へ

謹啓

3月11日に発生致しました、東日本大震災の被害に遭いました皆様には心よりお見舞いを申し上げますと共に、1日も早い復旧をお祈り致します。

前回ご案内させていただきましたが、東日本大震災につきまして、極真会館として義援金募金を開設致しましたので、恐れ入りますがご協力お願い申し上げます。

つい先日まで、安否確認できなかった宮城支部の村上支部長とようやく直接お話しができましたが、特に被害がひどかった宮城空港の近くに道場と自宅があり、津波の影響による被害が大きいとのことでした。

予期せぬ津波からの退避時に脚の怪我を負ったばかりでなく、今は避難所生活を余儀なくされ、携帯電話も最近繋がったばかりで、道場生の安否確認もできていないそうです。

他の東北、関東支部からの情報によると、宮城支部ほどの被害は無いそうですが、道場生全員の安否確認は未だ取れていないそうです。

阪神大震災発生時も、総本部及び他支部の多大な支援に支えられました。今回も未曾有の大震災に、同じ極真として助け合いたいと思っておりますので、何卒ご協力お願い申し上げます。

尚、今回の募金は強制ではありません。皆様の善意によるものですので、金額は問いませんので、道場に設置された募金箱へお願い申し上げます。

既に他の募金へご協力されてることは存じますが、この募金は被災された極真の道場復興と道場生の方々の為に使われます。

以下総本部からの義援金募金のお願いをお伝えします。

敬白

極真会館 大阪なみはや支部

田ヶ原 正文

日時: 2011 年 3 月 17 日 総本部 事務局

件名: 被災地区支部道場復興義援金募金に関して

全国支部長・道場責任者各位

被災地区支部道場復興義援金募金に関してのご案内

皆様のたくさんのお見舞いや支援のご協力のメッセージ、誠にありがとうございます。

被災に見舞われた支部長や道場責任者からも皆様へ感謝とお礼の言葉が届いています。

極真会館 総本部は、甚大な被害が出ている、岩手県、宮城県への支援を出来る範囲でしていこうと考え、関係各所に確認しましたが、被災地の自治体では混乱を避けるため個人からの物品は受け付けおらず、また、政府よりガソリン、軽油、重油などの燃料を滞っている被災地の輸送に優先させるようにとの発表がありました。

このような状況下、救援物資を集めていただきましても、皆様の善意が無駄になったり、集まった物資の保管等の問題が生じることが懸念されます。

したがって、現段階では極真会館としての支援を募金に一本化することとし、「被災地区支部道場復興義援金募金口座」を開設いたしました。

この義援金は被災した極真会館の支部道場や会員の皆様の復興に使用させていただきます。

本部ホームページ上や twitter で協力を呼び掛けてまいりますが、支部道場でも可能であれば募金をまとめてお振り込みたいと存じますので、是非とも支援活動にご協力いただきますようお願い申し上げます。